

『時事直言』 No.1786 2026年2月9日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[X(旧 twitter)] [t_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019) [Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

運の良い者(高市)はどこまでも運が良く、 運の悪い者(野田・斎藤)はどこまでも運が悪いのだが、

私は本誌で立憲と公明のダブル野合(寄せ集めの立憲と歴史と主張が異なる公明との野合)である「中道連合」が発足した時、「またもや高市に幸運がやってきた」と述べた。

誰が野田と斎藤に最低のタイミングに時代錯誤の極悪策をアドバイスしたのだろうか。

何故野田と斎藤は中道連合が最善の方策だなどと信じ込んだのだろうか。

私は、野田も斎藤も何者かに巧みに誘導されたのだと思っている。

極短期間に歴史ある党と支持者を捨てさせた者がいたとすれば一体と誰だろうか。

野田も斎藤も今になって見れば「やられた！」と思っているのではないか。

亡き安倍晋三も高市早苗も「運は創るモノ」であることをよく心得ている。

何事にも裏(本音・真実)と表(建前・名目)がある。

日々の名目と真実を知りたい方は「増田チャンネル」(無料)に登録して下さい。

「不思議なことには裏がある、真実がある、いろいろな問題を取り上げ解説致しております」と言って毎日欠かさず動画発信を続け、皆様が聞いたことのないお話をしています。

何故高市はどこまでも、何時までも幸運なのか、不思議なことには裏(真実)がある。

高市早苗の幸運の裏と表を増田チャンネル(無料)でお話したいと思っています。

近日中に入稿予定の「小冊子 Vol. 156」の題名は「2026年から変わる世界秩序」です。

出だして、三人の無法独裁者、トランプ、習近平、プーチンが戦後の世界秩序を混乱に陥れているのは決して偶然ではなく「時の流れ」であるとして、高市早苗が衆院選大勝で国会を制する絶対権力者に躍り出たのも偶然ではなく「時の流れ」であると述べています。

時の流れに逆らう「右でもない、左でもない中道」は時代錯誤の極み、流れから外れて滝つぼに落ちる運命。

これで高市は誰に邪魔されることなく積極財政、成長戦略を堂々と実行出来ることになった。

経済を代表する市場は大歓迎で株価は大高騰。

これで車(経済)のエンジンはフル活動だが、消費するガソリン量は急増する。

財源無き積極財政、成長戦略、減税で財政悪化必至、株は買われるが債券は売られ、円安進行、長期金利上昇加速で車のガソリン代は高騰、さらに連続マイナス実質賃金だからガス欠に陥る。

何事にも裏と表があるように、高市経済にも良い面と悪い面がある。

良い面で株価が上がった後は、悪い面で株価は下がる。

しかし「あまのじゃく」の数の方が多いので、ニッケイは下がった後は10万円に向かうことになる。

詳しくは小冊子 Vol.156 の第10章、「日本へ、日本へと草木もなびく、ニッケイ平均10万円」をお読みください。

私の小冊子 Vol. 156 お申込みは、<https://www.musrjec.com/>

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスタ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。